

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA5-2 KAMIMAEZU2 NAKAKU NAGOYA 460 JAPAN

"Be Y'smen in Deed not Y'smen in Need" [求めるワイズから 行動するワイズへ] "Lead by your own Action" [行動するリーダーになろう] 国際会長標語

アジア会長標語

西日本区理事標語 "Go Forward with Love and Courage" [すすめ、愛と勇気をもって]

"Think Together Act Together" [共に考え 共に行動] 中部部長標語

クラブ会長標語 "Lets move for future of the Earth!!「地球の未来のために行動しよう」

2006年2月号

-<今月の聖句>-

世の富を持ちながら、兄弟が必要な物に事欠くのを見て同情しない者があれば、どうして神の愛がそのような者 を内にとどまるでしょう。子たちよ、言葉や口先ではなく、行いをもって誠実に愛し合おう。 ヨハネの手紙 17-18 章

グランパスホームページ http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/

- 2006年2月例会ご案内

◎ 第一例会

き:2月2日(木) ところ : 名古屋YMCA 時間:19:00~ 内 容 : クラブ総会 ドライバー:早川君

メイン議題は、次期クラブ役員の選任と 役割分担、および次々期中部部長の選任 についてです。クラブとして重要な例会 ですので欠席なきようお願いします。

◎ 第二例会

:2月16日(木) ところ : 名古屋YMCA 時間:19:00~

◎金沢八景クラブチャーターナイト

と き : 2月26日(日)

ところ:ホテルキャメロットジャパン

時間:15:00~

DBC横浜とつかクラブがスポンサー となるクラブのチャーターナイトです。

詳細は末ページをご参照ください。

1	例 会	出	席	状	況	B Fポ	イント	クラブファンド (1	1月)
月例	在 席 者	16名	第 1	例 会	名	当月・切	手	ニコ BOX ノート	
	例会出席者	名	第 2	例 会	名	当月・現	金	感 謝 ファンド	
会	当月出席率	%	部 会	他	名	累	計	累計	

第一例会報告

第7回名古屋地区ワイズ合同例会



日時:2006年1月20日(金)18:30~

場所:マリエ カリヨン ナゴヤ

出席:早川、三井、服部、佐藤、阿部、荒川、坂口



2006年度の合同例会が 1月20日 6:30より 名古屋駅近くのマリエ・カリヨン 6Fにて、東海クラ ブのホストで行われました。

毎年のことですが 年始に在名5クラブの合同 例会には、各 Y, s メンの元気な顔で1年がよい年 になるように思います。



第1部は、開会の祈祷で始まり、野村 Y,s の紹介で、須田 寛氏の卓話は産業観光についてでした。中部地区での産業の魅力については、地元の人には余り感じてはいないのかも知れませんが、これは誇りに思ってもいいのではと改めて感じます。



第2部は、中部部長の挨拶で始まり、懇親会へ。 東海クラブの自信のあった食事は、大変満足する もので、楽しく・美味しく・大満足!。また、西日本区 大会のアピールを実行委員で行われ、この大会へ の意気込みが感じられます。 あと数ヶ月で大会が あります。各クラブの Y, sまた、グランパスの諸兄 にもこれからいろいろとお願いすることが多くなると 思いますが、ご協力をお願いします。 早川正人







HPアクセスキャンペーン賞品を受取る薦田ワイズ

ファミリープログラム

爺ケ岳スキーツアー



恒例のグランパスファミリースキープログラムに行って来ました。今年は、お子様の受験や西日本区の御奉仕等で出席者が少なく、早川会長と息子のソウタ君、孫のハル君、道子とその子、魚魚美の森フャミリー4名、坂口、高田さん、秋重さん、酔っ払いの新美さんの14名で恵那のサービスエリアに9時集合しました。



恵那山トンネルを過ぎる頃から坂口の車では酒盛りが始まり、豊科インターを出る頃には一升瓶が空の始末です。気になる雪は、名古屋では大雪でしたが松本まではほとんど無く天気も回復しておりました。しかし、爺が岳に着く頃にはやはり大雪となりましてしかたないつもの蕎麦屋「リンドウ」にてそばを肴にまた一杯となり、それども皆さんはスキーに出掛けていきました。



私と体の悪い高田さんと昨年同様スキーを持ってこなかった秋重さん3人は、日本の秘湯めぐりをするために白鳥八方の倉下の湯を目指して大雪の中1時間かけて出掛けました。この温泉は白馬にも外湯が多くむかしながらの木造でスキーヤーでにぎわっておりました。ロッジに帰るとすぐに夕飯でいつものように宴会となりましたが、年寄りが集まると病気や昔の話今年は特に戦艦大和が生まれたときに浮いておったかや古い YMCA の仲間が今生きておるか?で、たいへん盛り上がりました。



さて、翌日はまた大雪。皆さんはスキーに我々3 人はまた秘湯を目指してこれぞ本当の秘湯葛温泉 「仙人閣」へ出掛けました。さすがに秘湯です混浴 の露天風呂には我々3人だけでした。昼ぐらいにロッジに帰り皆さんと合流して昼食後記念撮影、チッビコもずいぶんスキーが上手くなったそうです。天気の良い春のスキーが待ちどうしいですね、その後もちろん最後の締めで皆で大町温泉「薬師の湯」へ 参りました。帰りにはスーパーに寄ってお土産の「煮いか」と「野沢菜」を買って帰りました。今年は 道子さん推薦のまるやの「海苔山葵」も本当にお いしかったです。来年も忘れないように!

坂口 功祐

----- その一週間後



「りんどう」のおばさんと

グランパスの爺ケ岳ファミリースキープログラムは、同日が西日本区の役員研修会のため、涙をのんでの不参加でしたが、そのちょうど一週間後、グランパスメンバーの後を追って爺ケ岳スキー場に来ました。ここに来なければ一年が始まらない。「りんどう」の旨い蕎麦を食べ、スキーをガンガン滑って、温泉入ってと一週間前と同じプログラムですが、ただ違ったのは大雨だったことです。スキー暦35年ですが、こんな大雨初めてです。防水の切れたウェアから雨が染み込み下着までビショビショで早々に切り上げました。でも二日目は天候も回復し満足いくまで滑ることができました。これで半年分の攻める気持ちをチャージできました。あと数回は来てこの一年を健康に過ごせるパワーを貯めたいと思います。

荒川恭次



DBC交流コーナー

2006年湘南・沖縄部合同新年会開かれる

名古屋グランパスの皆様こんにちは、横浜とつかクラブメネット杉本兌子でございます。

鏡開きも済んだ1月12日(木)午後6時30分より恒例の5クラブ(横浜・横浜ノース・横浜とつか・鎌倉・厚木)合同の新年会が、中華街のローズホテル横浜の重慶飯店で開かれました。5クラブのメンバーに加え東日本区役員及び東京各クラブや遠くは富士クラブからもビジターとして多くの方が参加され、更に2月と5月にチャーターナイトが予定されている金沢八景(仮)と、つづき(仮)各クラブの新しいメンバーも加わり、総勢100名に及ぶメンバーの集まりとなり、あちこちで新年の挨拶が交わされ賑やかで華やいだ宵となりました。

いよいよ新年会は開会点鐘からはじまり、いつも通りワイズソング・ワイズの信条・部長挨拶・ゲスト及びビジターの紹介来賓挨拶と進み、遠藤喜七様の入会式も執り行われ、(横浜クラブ入会)食前感謝に続いて高田次期理事のかけ声によって乾杯の杯が挙げられ会食となりました・

次々に運ばれるご馳走にお箸が動き始めたころ、これも恒例となりました"コロへ今村(横浜クラブ)とレイキングス"によるハワイアン・パフォーマンスがはじまり、すばらしい演奏と歌声に耳を傾け宴もたけなわという頃には、フラダンスの踊りも加わり佳境に入った会場は一層の盛り上がりをみせました。

アッというまの2時間余りで余韻を残しながらの散会となり、別れを惜しみながら三々五々に風の吹く街の中に消えて行きました。



横浜とつかクラブメンバー

西日本区役員研修会



森本次期理事の方針説明

これまでワイズ年度は7月から始まると思っていました。これは正しい認識ですが区役員となると別で、前年の11月から活動開始になることを始めて知りました。昨年11月に次期森本理事の招集で次期役員全員集合しまし、そこで次期理事の方生を受け、今回の研修会で各事業主任は考え抜いた事業方針を発表しました。そして3月の会長研会では、事業主任は部主査に事業方針を理解してもらい具体的活動を開始せねばなりません。日本区大会開催時では既に活動半ばなのだということを向回初めて知って驚くとともに、次期・任期中・直前が並行して連携し、実質3年の周期で活動を進めるシステムに感心しました。西日本区任期1年で役員全員交代となっても事がスムースに運ぶということを、クラブメンバーは理解してください。



次期西日本区事業主任

私は広報事業主任としてワイズ広報という課題を持って活動します。一口に広報といっても、10年前と現在では意味合いも違っています。今ではインターネットというツールを得てより幅広い活動が求められています。また、交流等他の主任・情報委員会との連携も必要です。どんな活動ができるのかまだ不安材料ばかりですが、情報の共有化と

いう観点からクラブメンバーには極力状況をお話するよう心がけますので、現服部交流事業主任と同様に、絶大なるご支援よろしくお願い致します。

荒川恭次



事業主任方針の発表

YMCA便り

YMCA 冬のプログラム報告 ~スキープログラム~

年末の YMCA スキーは、爺ヶ岳、白樺高原国際、 山田牧場の 3ヶ所へ出かけました。いつもは、雪の 心配ばかりしているのですが、12 月にはめずらしく 雪に恵まれ、どのスキー場もほとんどのコースを存 分に滑る事ができました。



爺ヶ岳でのスノーウィーキッズスキーは、スキーや泊りが初めての子ども達も多かったのですが、はじめてあった友達とも仲良く遊んで、食事も毎食ジャーのご飯がなくなるほどモリモリ食べて、雪遊びやスキーも元気に頑張ったということです。白樺高原国際でのハッピークリスマス、スノーパラダイススキーは、天気もよく、とにかくスキーをしてきました。最終日には、初心者の子ども達

もゴンドラに乗って一番上から滑ってくることができ、SAJのスキー検定にチャレンジした子ども達もいました。山田牧場での、ぽっかぽか温泉スキーは、マイナス温度の寒い中、スキーを頑張りました。

すばらしい自然環境の中でのスキーやたくさんの友達やリーダーとの生活は、きっと子ども達の心に残るものになったと思います。

2月にはのんびりファミリースキーや GoGo1 泊スキー、3月は、るんるん春スキーもあります。12月のスキーでは、ホームページでスキーキャンプだよりを毎日配信しましたが、2月、3月のスキーでも配信予定です。又、YMCAのホームページでご確認下さい。

徳田 望

その他

1. 第9回西日本区大会 実行委員会便り

実行委員会登録委員長 名古屋プラザクラブ 山本茂樹

第9回西日本区大会まで後半年になりました。 実行委員会も第 13 回を向かへ具体的な内容を決めていく段階の会議となってきています。

この場を借りて登録委員長からは各クラブより登録委員のご協力を3名ずつお願いいたします。

第 13 回の委員会で問題になっていましたのはディナーの件です。当初から予算の関係で弁当形式にと検討をしてきていましたが、これが中々難題でして名古屋名物の味噌煮込み、きしめん、ひつまぶし等はまず無理です。入れることが出来るのは手羽先、エビフライ、天むすくらいでしょうか。

食事の内容より弁当に限らず6月の食事で一番気を付けなければならないのはやはり食中毒の問題でしょうか。

今年からは実行委員のメンバーに限らず、名古屋 5クラブの方々からも色々な意見、提案をしていた だく事となりました。よりよい意見をお聞かせくださ い、お待ちしています。

第1報

http://www.ys-chubu.jp/nihonku001.gif 大会ホームページ

http://www.ys-chubu.jp/west/

2. ネットDBC

今年もどんどん掲示板書き込んでください。

http://9029.teacup.com/classy9/bbs

3. 今月の誕生日

happy birthday

井川 幸吉 (10日)

井川 己美代(19日)

坂野 清治 (10日)

三井 秀和 (8日)

congratulation!

○訂正とお詫び

「今月の誕生日」1月号で該当なしと記載しましたが、次の方が該当していました。お詫びをするとともに、あらためまして

happy birthday

2006年1月

徳田 望(2日)

松原 好香 (17日)

阿部ゆか子 (30日)

congratulation!

4. 強調月間活動について(別紙2参照)

2月はTOF・CSの強調月間です。

地域奉仕はワイズ活動を理解してもらう大切な 事業です。TOF・CS・FFは大切な原資です。ご 協力ください。

大谷賢二 地域奉仕事業主任

5. 金沢八景クラブチャーターナイトについて

日 時: 2006年2月26日(日)

午後3時~午後6時30分

場 所: ホテル・キャメロットジャパン

5Fバンケットルーム

横浜市西区北幸1-11-3

TEL 045-312-2111

横浜駅より徒歩6分

登録費: 10,000円(当日支払い)



「アジアの人々とともに」

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区地域奉仕事業主任 大谷 賢二 (北九州クラブ)

皆様の日頃のワイズダムへのご奉仕に心より感謝申し上げます。新たな 2006 年を迎えましたが、この 2 月はCS・TOF・FF の強調月間となっています。 CS (コニティ・サービス) は、奉仕団体としてのワイズの重要な柱です。部やクラブで地域に根ざした奉仕活動を行う期はすでに 8 つの事業に対し 1,324,000 円の支援がなるできるでに 8 つの事業に対し 1,324,000 円の支援がなことです。それも皆さまからの献金があってできることです。各クラブで換金し、現金でのご送付をお願いします。

TOF(タイム・オブ・ファスト)はワイがメングにない。 今期から 5 年続けています。 今期から 5 年続すではますでは、 体別に使われいに使われている。 アンガースを 越え、 爆発的な 勢 万人を 越え、 爆発的な 第 万人を 越え、 爆発的な な の 万人を 越え、 保別 で し な り ま す 。 今 や 、 年間 300 万人 を 越え、 保別 で し な り ま す 。 今 や 、 年間 300 万人 な な で し 上 不 で 以 上 礼 事 が で と 上 れ ま の り ま す い に た も し れ で し と た で し は い に 食 事 び い は 数 年 れ を と と で ア で の り た に た の 食 事 い い な と と で ア で 病 で い の た に 養 て の と に と か ま ま な の 人 は ま す の 人 は ま す る 。 世 界 の 人 な を ま せ の か は な ま ま が の 人 な を ま せ の か ま ま ま り に で 解 決 に 資 す る。素 晴 ら し い で す 。 ールは 1 人 16 US ドル = 1,800 円 で す 。

そして FF(ファミリー・ファスト) は西日本区として独自に、アジアや日本で厳しい情況下にある子供たちのために活用できる資金です。前年度は阪神大震災 10 年と

いうこともあり、震災遺児施設などへの支援がなされました。今期の私の主題は「アジアの人々とともに」です。カンボジアやタイなどで子供たちのために尽くしている組織の支援も行いたいと思っております。また国内の FF支援先の推薦は 3 月末が締め切りとなっています。 FFの理事ゴールは 1家族 1,000 円となっています。

これら献金の締め切りは、3月末までとなっており、表彰の対象になりますので宜しくお願いします。

皆さまのワイズメンとしての誇りある行動により多くの人々への奉仕が可能となります。と同時にそのことがワイズメンズクラブへの理解を広げ、EMCにもつながることと存じます。さあ、2月、ともに働きましょう!

ワイズ連絡会記録

日時:2006年1月24日(火)19:00~20:50

議長:荒川文門(南山)書記:鈴木誉三(プラザ)

場所:南山YMCA

出席者: 荒川文(南山)、長谷川(東海)、早川(グランパス) 鈴木(プラザ)、小尾(名古屋)、荒川恭(グランパス)、服部(グランパス)、橋爪(東海)、小林(南山)、松本(YMCA)加藤(YMCA)

- 1. 開会・黙祷
- 2. ワイズ連絡会より
- (1) クリスマスキャロル・イン・ライツについての報告(小尾)
- ・ 聖歌隊申し込みは100名超(50名近くが新しい方) 盛大に行うことが出来た。クリスマスキャロル・クリスマスカードコンテストはキ リスト教と関係のあるYMCAをアピール出来る良い機会。来年も是非続けたい。
- ・ 時代に合ったリニューアルも必要 YMCAの野外活動に参加した子供たちも参加できる企画も作っては?
- 会費500円が適当か
- ・ YMCAと共にワイズのアピールをする。
- ・ 東海クラブがクリスマスキャロルに協賛金を出すとの事。
- (2) 新年合同例会について
- ・ 全員で72名程の出席を得、出席者には非常に好評な合同例会であった。
- ・ ワイズメンバーの出席率が悪く、課題を残した。
- ・ 1年に1度の集まりであるので、会費・場所等を再考し継続すべきだと思う。
- ・ 合同例会を利用し、クリスマスキャロル等YMCA行事に参加された方にワイズを PRする場にしたい。
- 3. 西日本区・中部より(小林・荒川恭)
- 中部協議会は3月12日(日)場所は名古屋YMCA
- ・ 後期の会員数は132名(内7名は連絡主事)
- ・ 中部HPにアクセスキャンペーン当選者に新年合同例会の場で賞品をお渡しした。
- HPを開設していないクラブは、荒川(恭) さんがアドバイスをしますのでご相談 ください。
- 4. 今後の行事予定について(YMCA・ボラセン)
 - 9月4日(月)頃、YMCAのスタッフ・リーダーによる夏の活動報告の場を設けるのでワイズとスタッフ・リーダーとの交流を深める為にも、ワイズメンの参加をお願いしたい。
 - 10月1日(日)例年通り街頭募金をする予定。
- 5. 各クラブより

- ・名古屋 次期会長は決まっているが、例会の出席率が悪いのが悩み。
- ・東海 2月例会オークションを予定。収益金はリーダー会へ。
- ・南 山 1月例会は南山YMCAのスタッフ・リーダーと共に新年会。 1月21日に地域の子供さんをもっている父兄を招待し卓話会、講師は 東海クラブの加藤友昭さん。
- ・プラザ 次期会長は決まっている。例会の出席率はいいが、マンネリ化している 何かいいアドバイスがあったらお聞かせ願いたい。
- ・ グランパス 次々期中部部長・次期会長を早く決めたい。
- 6. その他連絡事項
- ・ 服部さんより各クラブは I B C・D B C のアンケートを川口主査に送っていただき たい。活動状況を写真等に残して欲しいとのこと。
- ・ 名古屋 YMCAリーダー育成基金について、橋爪さんより運用規定についての説明
- 7. 閉会·黙祷